

アストロマーク 3

【連続給水ノンアルコール給湿液】



印刷現場でアルコールの低減が重要課題とされている現状において、従来ノンアルコールが難しいとされていた給水機構にも、定量添加にてご使用いただくことでノンアルコール化が可能となります。

【特長】

- ☆ ノンアルコール化でき、コストダウンが図れます。
- ☆ 一定の水膜保持ができ、水量コントロールが容易です。
- ☆ 版の不感脂化を高めるため、シャドー部及び毛抜き文字等、目あきが良好です。
- ☆ インキへの過度の吸水、乳化を防ぎブリード等生じません。

【濃度管理方法】

『アストロマーク3』を効果的に使用するにあたって、最も重要なのが給湿液の濃度管理です。最適濃度は1～3%ですが、pH管理や導電率管理で給湿液を添加する場合、湿し水中にインキ・炭酸カルシウム・紙粉等が絶えず混ざり合っており、これらの要因でpHや導電率は変化し給湿液が正しい濃度で添加されません。また、地下水の使用や一部地域での水道水では、pH管理や導電率管理が不可能な場合があります。そこで、『アストロマーク3』は外的要因の影響を受けない定量添加方式による濃度管理をお奨めします。

【使用方法】

1～3%濃度で定量管理します。標準使用濃度は2%で設定します。
(印刷機のタイプなどの諸条件により、濃度設定が変わります)

【湿し水交換の目安】

- ・ 湿し水のpHが6を超えると、版面の不感脂化が低下することがあります。pH6を湿し水交換の目安にしてください。
- ・ 2週間に1度の割合で交換してください。

【使用上の注意】

- ★ 従来の給湿液とは水上がり量が異なりますので、最低給水量を確認してから印刷を開始してください。
- ★ 他の給湿液と混合して使用すると、十分な効果が得られない場合があります。
- ★ 過剰添加すると印刷品質に影響を与えますので、適正な濃度で使用してください。
- ★ 原液が刷版画像部に付着しないようご注意ください。
- ★ 保管状況により本液が変色する場合がありますが、製品の性能に問題ありません。

ご使用前に必ず安全データシート（SDS）をお読みください。

【適用法令】

- ・ P R T R 法 … 第一種指定化学物質含有
- ・ 有機則 … 非該当
- ・ 消防法 … 危険物第四類第三石油類（水溶性液体）／危険等級Ⅲ



火気厳禁



保護手袋着用



保護眼鏡着用

SDSはこちら



【製品仕様】

1L × 6本 × 2 / ケース 10L 複合ポリ



株式
会社

日研化学研究所

名古屋本社 : 052-204-0556
名古屋営業所 : 052-506-7220
福岡営業所 : 092-412-6711

東京支社 : 03-3632-4741
大阪支社 : 06-6577-0851